

教材名：早朝ドリブル

主題名：日々をみつめて

内容項目： A — (2)

ねらい：生活のリズムの乱れに葛藤する主人公の姿を通して、心身の健康と望ましい生活習慣との関わりを理解し、進んで節度と調和のある生活をしようとする道徳的実践意欲を育てる。

	教材の話の流れ	主人公について	授業者としての捉え
序盤	<ul style="list-style-type: none"> 悔いのない充実した部活動を引退した 勉強への切り替えがまるでできていない 	<ul style="list-style-type: none"> 気が抜けてしまった いやなことから逃れたい気持ち ついつい生活のリズムがくずれがち 	<ul style="list-style-type: none"> サッカーを通じて“悔いのない充実した”と言える習慣を持っていた 本気で勉強できていないことに対して、特に不安を感じていない
中盤	<ul style="list-style-type: none"> 岡君と夏祭りに行った 岡君は自信と意欲にあふれている 僕は今の自分の生活をふりかえり落ち着かない気持ちになった 後輩の慎吾君に早朝ドリブルの特訓をお願いされた 忙しいから断った 2学期に入っても授業に今ひとつ身が入らない 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着かない気持ちになった どんどん低い方向に流されていくような不安を感じた ただ苦笑するしかなかった どうにかしなければと思うのだが、どうしようもない このままするするいくのかと思うと、さけびたくなる。おい、しっかりしろ一樹。 	<ul style="list-style-type: none"> 悪い生活習慣を変えられないという生活のくせ ← なかなか簡単には変えられない
終盤	<ul style="list-style-type: none"> 再び早朝ドリブルの願いをされる 9月下旬の放課後、練習を見に行った 慎吾君にアドバイスした後、一緒に練習した 「あわてず、あせらず、リズムを作れ。リズムを作ってゴールをめざせ。」という声がぼく自身の心の中から聞こえてきた サッカーと同じだと気づいた もう一人の自分が声援を送ってくる 	<ul style="list-style-type: none"> 「無理せず、その場の状況をよく見なきゃ」 こっちこそ、ありがとう 明るく答えた あわてず、あせらず、生活のリズムをしっかり作って一日一日を着実につないでいこう 	<ul style="list-style-type: none"> わくわく ← 高い motivation 慎吾のレギュラーになれない現状 ⇔ 自分の勉強に集中できない現状 サッカーと同じ ← 「ドリブルとパスでボールを確実にキープしていくこと。」 意志・高い目標

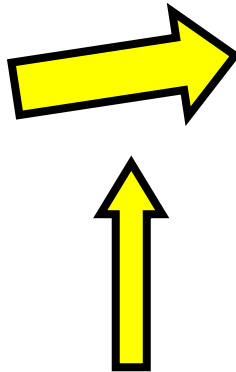
主人公の変容

Before

- 勉強への切り替えができていない
- 生活のリズムがくずれがち
- どんどん低い方向に流されていくような不安
- このままずるずる行くのかと思うと、さけびたくなる

After

- そうだよ。サッカーと同じだよ。あわてず、あせらず、生活のリズムをしっかり作って一日一日を着実につないでいこう。



きっかけとなった出来事・助言者

早朝ドリブルに誘われた
ドリブルとパスワークの練習に参加し、気づいた自分
自分自身の心の中から聞こえてきた

養う道徳性に関わるキーワード等（何を捉えられるようにしたいか）

- あわてず、あせらず、生活のリズムを作ってゴールを目指せ
- あわてず、あせらず、生活のリズムをしっかり作って一日一日を着実につないでいこう
- 確実にキープしていくこと